

【紀要委員会企画】

〔報告〕

## 本学と SMU の看護教育者との 教育改革推進のための共同プロジェクト

藤本 栄子<sup>1)</sup> 久保田 君枝<sup>1)</sup>

1) 聖隷クリストファー大学看護学部

## Joint Project Between Seirei Christopher University and Samuel Merritt University's Nursing Educators to Promote Educational Reform

Eiko Fujimoto<sup>1)</sup> Kimie Kubota<sup>1)</sup>

1) School of Nursing, Seirei Christopher University

### 《抄録》

我が国では、2022年4月1日から保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正省令を適用した教育が開始される。新カリキュラムでは、新たな医療提供に資する人材育成のために、看護教育に学生の主体的学習をより発揮できる教育内容の精選および新たな教育方法の考案が重要となる。加えて、今後の看護教育におけるグローバル化に備え、米国の教育方法など、斬新な教育内容や実習方法が求められている。そこで、我が国の看護系大学が参考としている米国の SMU (Samuel Merritt University: サミュエルメリット大学) の看護教育における多様なカリキュラムや学生主体の教育方法を学び、本学の看護学教育改革を促進するための具体案を作成するための示唆を得た。

### 《キーワード》

看護学教育、教育改革、人材育成

## I. はじめに

本学看護学部では、2010年から米国の Samuel Merritt University (以下: SMU) と交流協定締結をし、双方の教員・学生を派遣しながら、看護を学びあう交流の機会を設けている。

我が国では、2020年10月30日に保健師助産師看護師学校養成所指定規則の一部を改正する省令が公布され、2022年度4月1日から、保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正省令を適用した新カリキュラムが実施されることになった。これに伴い、看護基礎教育は、地域で暮らす人々の健康生活を踏まえた新たな医療・看護の提供に資する人材育成がより求められることになった。

カリキュラム改定に向けた動きの中で、本学における看護教育は、これまでも学生が主体的に学ぶ態度を重要視し、事前・事後学修やアクティブラーニングを活用し、学生の主体的学習態度の育成に取り組んできた。また、今後の看護教育におけるグローバル化に備え、米国の教育方法など、斬新な教育内容や実習方法の創意・工夫が求められていると考える。

そこで、我が国の看護系大学が参考としている SMU 看護教育の実践を学び、本学の看護学教育改革を促進するための具体案を作成するための示唆を得ることを目的と

し、SMUに所属する近藤房恵アボット教授を本学に招聘し共同プロジェクトを結成して、スーパーバイズを受けたので、報告する。

## II. 方法と内容

### 1. 招聘者

近藤房恵 アボット教授 (Fusae Kondo Abbot. RN. DNSc.) SMU 看護学部教授

### 2. 招聘期間

2020年2月10日から2月28日の19日間

### 3. 内容

1) 看護学部教員に対して

・講義: 11回

・グループディスカッション: 12回

2) 聖隷クリストファー中学・高等学校での講義2回



図1. 近藤教授とのディスカッション風景

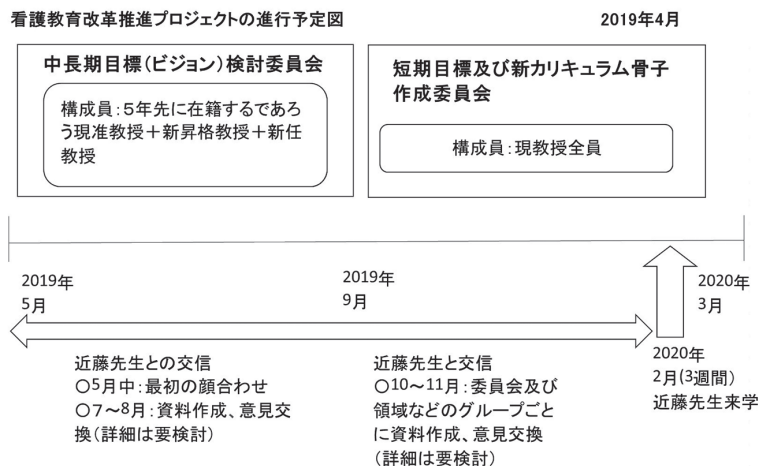


図2. 看護教育改革推進プロジェクトの進行予定図

#### 4. プロジェクトの進行状況

看護学部では、看護教育改革推進プロジェクトの進行予定図（図2）を作成した。2019年度の前半に中長期目標（ビジョン）検討委員会を構成した。メンバーは、5年先在籍する予定の准教授・新昇格教授・新任教授である。5～10年先を見越して、どのような学生を教育し、社会に排出していきたいかを検討した。後半は、短期目標及び新カリキュラム骨子作成委員会を構成した。メンバーは現教授全員が新カリキュラムの骨子を検討した。招聘までは近藤教授とはスカイプで情報交換を行い、スーパーバイズを受けた。

#### 5. スケジュール

近藤教授は、看護学部の教員全体に対する講義、希望する教員との看護教育・カリキュラム等の検討会、看護専門領域毎の検討会、カリキュラム改革委員会やシミュレーション委員会との検討会に参加し、教員の求める内容に応じたスーパーバイズを実施された（図3）。19日間、精力的に看護学部のためにご尽力された。

#### 6. SMU のカリキュラムの紹介

SMUでは、入学資格に看護以外の科目を他大学で学修した学生が、2年間で看護師の資格を取得できるコースが設定されている。その他、多様なSMUのカリキュラムの紹介をされた。また、学生主体の教育方法に関しては、SMUにおける教育改革の経緯を説明しながら、“理論－演習－シミュレーション－実習”の一貫した教育について、事例を用いて紹介された（資料1）。

### Ⅲ. 成果

看護学部のカリキュラムをSMUで行われているカリキュラムを参考に分析し、SMUの教育と本学の教育との相違、SMUの教育方法の特徴について近藤教授を中心に、看護学部の教員が一丸となって検討できたことは「教育改革推進のための共同プロジェクト」の成果といえる。

この検討により、看護学部教員はSMUの教育の考え方や教授法をより身近に理解できた。また、看護学部の中長期ビジョン検討会が積み上げてきた内容を客観的に振り返ることができ、改めて、本学部の教育理念、教育

| 2月8日(土)           | 2月9日(日)  | 2月10日(月)            | 2月11日(火)  | 2月12日(水)   | 2月13日(木)                                       | 2月14日(金)  |
|-------------------|----------|---------------------|---|--|--|---|
|                   |          | 臨時教授会<br>(5701)大会議室 |   | 聖隷中学・高等学校<br>講演会                                 | 10:00-12:00<br>2/14の準備                         | 10:00-12:00<br>2/14の準備                                    |
| 夕方 来日             |          | 教授会につづき歓迎会          |   |  | 聖隷中学・高等学校<br>講演会                               | 16:30-18:00骨子検討委<br>員会①『SMUのカリキュ<br>ラムについて』<br>(5701)大会議室 |
|                   |          |                     |   |  | 19:30歓迎会                                       |   |
| 2月15日(水)          | 2月16日(日) | 2月17日(月)            | 2月18日(火)  | 2月19日(水)   | 2月20日(木)                                       | 2月21日(金)  |
|                   |          | 聖隷三方原病院 実習見<br>学    | 11:00-12:10 看護の将来<br>を考える会(1609)                            |  | 希望者のグループ<br>希望するテーマ                            | 11:10-12:30<br>精神看護学領域                                    |
|                   |          |                     | 16:30-18:00骨子検討委<br>員会①『SMUにおける教<br>授法』1号館大会議室              | 16:45教授会メンバーに対<br>する講演会『SMUにおけ<br>る看護教育の動向』      |  | 13:00-14:30<br>在宅看護学領域                                    |
| 2月22日(土)          | 2月23日(日) | 2月24日(月)            | 2月25日(火)  | 2月26日(水)   | 2月27日(木)                                       | 2月28日(金)  |
| 9:00<br>合同修士論文発表会 |          |                     | 希望者のグループ<br>希望するテーマ   | 10:00-11:00<br>母性看護学領域                           |  |   |
|                   |          |                     |   | 11:00-12:00<br>老年看護学領域                           |  | 11:00お礼の会<br>1号館大会議室                                      |
|                   |          |                     | 14:00-16:00学生・院生・<br>特定行為研修生『アメリカ<br>における看護教育の実<br>際』(1408) | 13:00-14:00 2017年度<br>アメリカ看護研修参加学<br>生との懇談(1407) | 15:00-16:30カリキュラム<br>改革委員会(1609)               | 本学のカリキュラム改正に<br>向けての示唆について<br>カリキュラム改革委員会                 |
|                   |          |                     | 17:00-18:00 SMUにおけ<br>る看護教育の動向<br>追加講義                      | 15:00-16:30シミュレーシ<br>ョン教育委員会(1504)               | 18:00-病院実習看護師と<br>教員「米国における実習と<br>その評価」(1701)* |   |

図3. 近藤先生招聘期間スケジュール

\* Covid-19の影響により講演中止

方法、教授法などを柔軟に思考する力を得ることができた。

グローバル化については、本学学生とSMU学生の相互交流を通じた成果をもとに、看護ケアに関する文化的違いや教育的背景の違いなどについて示唆を得た。

カリキュラム編成の検討では、『看護基礎教育検討会』においても領域の再編成が論議されている。将来を担う看護職者の育成には、看護の対象となる人々の療養の場の変化と多様な場における生活者へのケア提供、多職種連携、さらに対象の健康問題の多様性・複雑性に対応した看護の必要性などの課題が指摘されている。そのため、対象のニーズに応える創造的な看護の創出に向けた柔軟な看護領域編成が求められている。そこで、本学の特徴を活かした変革に繋げるために、実習の教育方法として、講義、演習、シミュレーション、実習などの教育効果を踏まえた教育方法の検討や教員の働き方改革の側面から考えて、見直す必要性を検討した。

近藤教授は本学看護学部のカリキュラムは看護学部の教員が作成するものであり、具体的な提案を示すことはされなかった。しかし、看護学部の教員は、共同プロジェクトを通して、本学部のカリキュラムを分析、検討した資料などを得て、カリキュラムの特徴や今後の教育の在り方を考えるうえで重要な視点や気づきを得た。このことは、将来に向かって本学看護学部が飛躍するためのカリキュラム

作成の原動力となった。

## 謝辞

近藤教授は、19日間、教員一人ひとりに熱意と誠意をもって、精力的に看護学部のためにご尽力を注いでくださいました。その熱意のお陰でカリキュラム改革への勇気と邁進する力に繋がっていることに感謝申し上げます。

本プロジェクトは、本学教育改革推進経費にて実施したものである。

本原稿は、2020年6月に本学にて実施された共同研究費合同研究発表会にて発表をした内容に追加および修正したものである。

## 参考資料

厚生労働省 (2019):看護基礎教育検討会報告書, <https://www.mhlw.go.jp/content/10805000/000557411.pdf>



図4. 近藤先生との看護学部教員との記念写真

資料 1. Samuel Merritt University (SMU) のプログラム

Fusae Kondo Abbott (近藤房恵)

**SMU Programs: Total # of Students: 2054**

- School of Nursing
  - BSN
  - Accelerated BSN
  - MSN
    - FNP, CRNA, CM, Entry-level (FNP, CM)
  - DNP
- Master of Occupational Therapy/Doctor of Occupational Therapy
- Master of Physician Assistant
- Doctor of Physical Therapy

1

**Fall 2018 Enrollment: SON**

| Program  | Fall 2014   |
|--|-------------|
| <b>BSN (2+2) - 66 units</b>                                | <b>250</b>  |
| <b>ABSNS - 52 units</b>                                    | <b>325</b>  |
| <b>RN-to-BSN - units</b>                                   | <b>187</b>  |
| <b>ELMSN (CM + FNP)<br/>CM - 90 units; FNP - 110 units</b> | <b>278</b>  |
| <b>CRNA – 58 units</b>                                     | <b>82</b>   |
| <b>Post-Professional FNP - 49 units</b>                    | <b>235</b>  |
| <b>Post-Professional CM - 36 units</b>                     | <b>6</b>    |
| <b>DNP – 3 units</b>                                       | <b>26</b>   |
| <b>Grand Total</b>   | <b>1389</b> |

2

| Program | Course Number | Course Name                                  | Units | Weeks |
|---------|---------------|--|-------|-------|
| BSN     | N111          | Pathopharmacology I                          | 3     | 16    |
| BSN     | N125          | Health Assessment                            | 5     | 16    |
| BSN     | N129          | Psychiatric/Mental Health Nursing            | 5     | 16    |
| BSN     | N137          | Introduction to Professional Nursing         | 3     | 4     |
| BSN     | N112          | Pathopharmacology II                         | 3     | 16    |
| BSN     | N127          | Managing Care of the Adult I & II            | 10    | 16    |
| BSN     | N128          | Health Aging                                 | 2     | 16    |
| BSN     | GENED         |  | 3     | 4     |
| BSN     | N108          | Nursing Research                             | 2     | 3     |
| BSN     | N144          | Care of the Childbearing Family              | 5     | 5     |
| BSN     | N158          | Nursing Care of Infants, Children, and Youth | 5     | 5     |
| BSN     | N164          | Managing Care of the Adult III               | 5     | 5     |
| BSN     | GENED         |  | 3     | 3     |
| BSN     | N160          | Leadership                                   | 3     | 16    |
| BSN     | N170          | Community Health Nursing                     | 5     | 16    |
| BSN     | N190L         | Senior Synthesis                             | 6     | 16    |

66 Units

3

Theory – Lab – Simulation – Clinical

理論－演習－シミュレーション－実習

SMU SoN Faculty

4

**理論－講義**

- 理論を教える中で、アクティブラーニング
- 症例を使いながら質問をしていく
- 症例を出して、グループでケアプランを作成する
- 問題に答えていく方法

5

**MCAI & 11 Case Study**

症例1 (約1時間)

- 講義の最初に症例を学生に配布
- 学生はグループ別に質問の答えを探す (20分)
- 教員はパワーポイントを使いながら講義を始める (40分)。
- 講義の中で、症例の質問に答えていく
- 質疑応答

6

(SMU カリキュラムの紹介資料の一部抜粋)